

【対策部】

紺野 元樹 対策部長

1点目は、令和2年度「全道会長研修会」の共通話題について。この研修会は、様々な教育課題が山積している中、各地区の課題を交流し、その解決に向けて話し合うことを目的として行われている。ここで話し合われる共通話題については、全道各地区のご意見を伺いながら設定していく。共通話題の集約は、「返答いただく内容」という文書の様式に従い、協議したい話題を4～5項目記入し、令和2年1月31日（金）までに 対策部 松村副部長までメールでご返答いただきたい。様式については道小 HP に掲載済である。来年度の会長研修会は、6月12日（金）に行う予定。共通話題については、次年度の対策部が各地区の集計を基に原案を考え、事務局において最終的に決定させていただく。

2点目は、全道調査について。様々に変化する教育情勢も見据えながら新たな調査も範疇に入れて検討してきた。令和2年度は、令和元年度と同様に「広域人事に関する調査」と「退職校長動向等調査」の二つを継続して実施する。また、新たに4月段階における「期限付き教諭配置状況調査」についても、対策部で進めていく。「広域人事に関する調査」は、これまでに課題だった部分のその後の経緯等を追うこと、実際に広域人事を経た方々が、その後戻られてどう貢献しているかを更に実証的に検証していく。「退職校長動向等調査」では、再任用・再就職を含め、その動向等を更に経年変化として調査していきたいと考えている。「期限付教諭配置状況調査」は、4月段階における全道各地の配置・未配置の現状を明らかにして、状況の改善につなげていくことを目的としている。